

由利本荘市ケーブルテレビ IP音声告知端末機取扱説明書

IP音声告知端末の操作について

再生ボタン

赤色点滅時には押してください。録音された放送が流れます。

◎再生中に短く押すと次の放送が流れます。長く押すと停止します。未再生の放送があると点滅します。

電源ランプ

通電時に緑色に点灯します。点灯していない時は電源プラグの接続を確認してください。

(注) 次のボタンは通常は利用しません。

◎連絡ボタン

ボタンがオレンジに点滅して放送で押すように指示があった際に押してください。

◎録音ボタン

放送を録音する際に押してください。なお、放送内容は強制的に録音されます。

スピーカー

音がここからです。

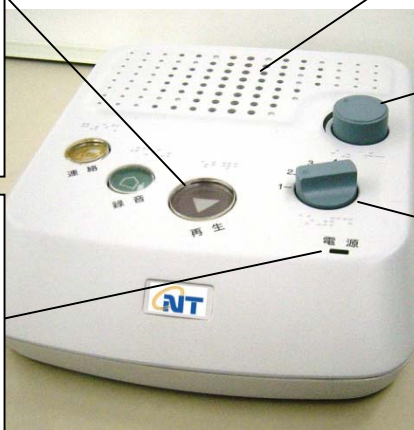
音量調整ボタン

音量を変えます。告知放送は一定音量で流れます。

チャンネル切替つまみ

聞きたい放送チャンネルにあわせます。

- ・1CH: BGM
- ・2CH: 放送大学
- ・3CH: FM秋田
- ・4CH: NHK-FM



●音量を変える

- ・音量つまみにより、8段階の音量調節を行うことができます。
(右に回すと音が大きく、左に回すと音が小さくなります。)

●チャンネルを変える

- ・チャンネル切り替えつまみにより、4つの放送のチャンネルに切り替えることができます。

●放送を録音する

- ・放送される内容は基本的に自動録音されます。
- ・最大8件(最大録音時間: 10分)の放送まで録音します。
最大録音時間を越えると一番古い放送より自動的に消去します。

●放送を再生する

- ・再生ボタンを押してください。最も新しい放送から再生します。
再生中は、再生ランプ(赤)が点灯します。
次に新しい放送内容を聞きたい場合は、再生中に、もう一度再生ボタンを押してください。
- ・再生中に、0.5秒以上再生ボタンを押すと停止します。
- ・未再生の放送があるときは、再生ランプ(赤)が点滅します。
- ・放送中は再生ボタンを押下しても再生しません。

IP電話の操作について

【市が設置し貸与するIP専用電話機による通話】

●IP音声告知端末機設置の加入者へは、 **8 + {NTT電話番号下6桁}** ⇒通話料無料

(注)NTTの電話番号がない場合は、市が付与する6桁の番号となります

このIP専用電話機からNTT電話・携帯電話加入者へは、電話をかけることができません。

※現在お使いの電話機でNTT回線とIP電話回線を共用して使用する場合(※市の工事範囲外)

・IP音声告知端末機設置の加入者へは、 **8 + {NTT電話番号下6桁}** ⇒通話料無料

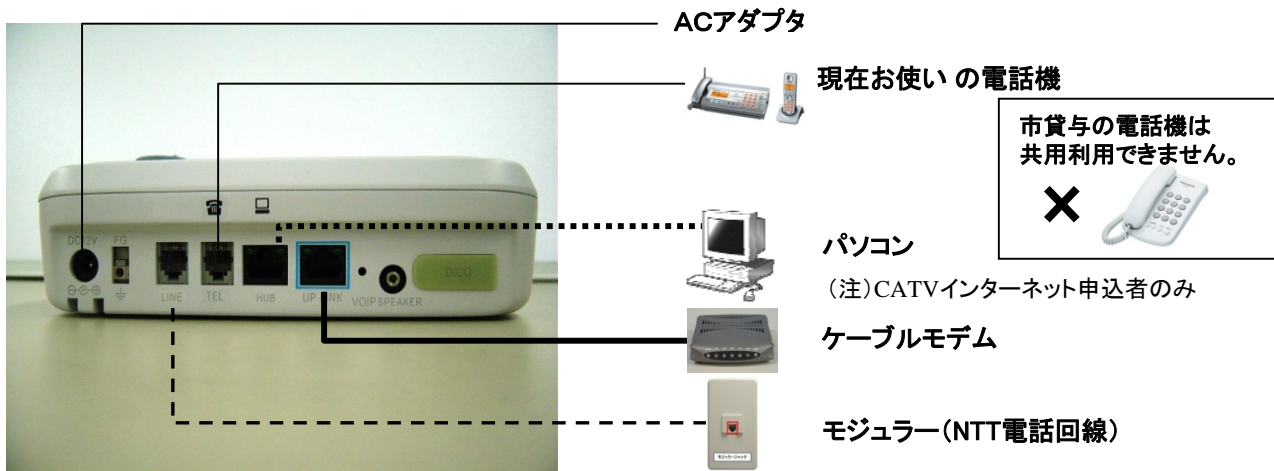
・NTT電話加入者へは、
市内の場合、 **{NTT電話番号下6桁}** 市外の場合、 **0000 + {NTT電話番号下10桁}**

・携帯電話加入者へは、 **0000 + {携帯電話番号下11桁}**

(注)共用での使用は保証いたしません。共用する場合の接続は自らの責任で行なってください。

使用できない電話機や音声が低くなる場合もありますので、十分、接続試験したうえでご使用ください。

市が貸与した電話機は、共用利用できませんので、CATVセンター又は総合支所に持参し返却してください。



つながらない時は・・・

ケーブルモデムのランプ状態をご確認下さい。
(モデムはA・Bの2タイプあります)

【モデムA】



power(電源)、sync(同期)、ready(準備)ランプが緑色に点灯していることを確認して下さい。
enetランプは告知端末と接続されている際に点滅します。

【モデムB】



POWER(電源)、CABLE(同期)ランプが緑色に点灯している事を確認して下さい。
PCランプは告知端末と接続されている際に点滅します。

次の手順で電源を再起動して下さい。

- ①ケーブルモデム、告知端末の電源を落としてください。
- ②ケーブルモデムの電源を入れ、ランプが左図になるまで待って下さい。
- ③告知端末の電源を入れてください。

インターネット加入者は次の手順となります。

- ①ケーブルモデム、告知端末、ルータ、ハブ、パソコンの電源を落としてください。
- ②ケーブルモデムの電源を入れ、ランプが左図になるまで待って下さい。
- ③告知端末の電源を入れてください。
- ④ルータやハブの電源を入れてください。
- ⑤パソコンの電源を入れてください。

上記手順でも異常がある場合は、お手数ですが、CATVセンター(65-3722)までお問い合わせ下さい。